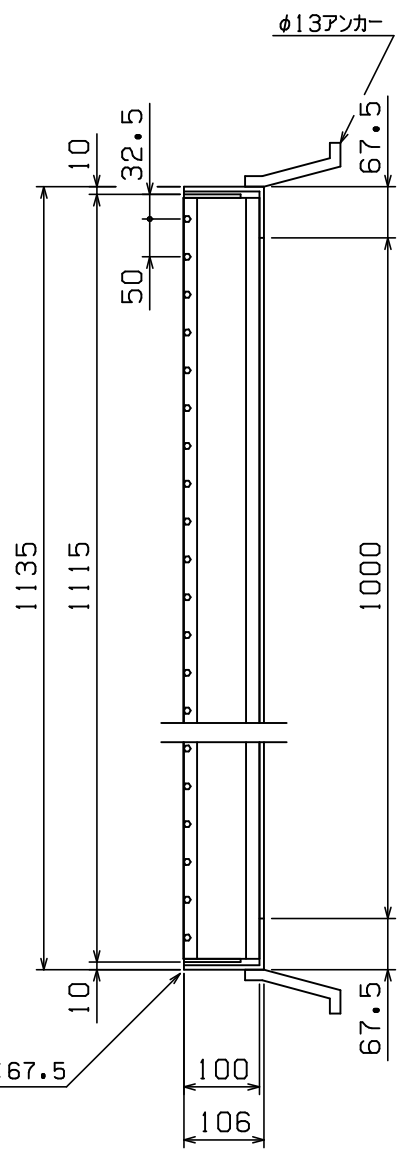


主部材ノンスリップ部詳細



◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準： 鋼道路橋等設計示方による  
 荷重： T-25 (後輪一輪荷重：10000Kg)  
 載荷寸法： 500mm×200mm (等分布負載)  
 許容応力：  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)

スパン：  $L = 1000 \text{ mm}$

W： 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)  
 N： 荷重を受ける主部材本数  
 (Z)： 主部材断面係数  
 S： 溝幅方向載荷寸法

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 1000 - 200} = 0.080 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 15 \times 10.248 \times 10^3 = 153.72 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.080 \times 153.72 \times 10^3 = 12.30 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 12.30 \times 10^3$$

$$= 30.8 > 25$$

以上より T-25 となる

<表面処理>

本体重量： 81.1 / 76.4Kg  
 受枠重量： 36.8Kg  
 本体： 溶融亜鉛メッキ  
 受枠： 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号 GTLO100-1010 T-25 50
					図面名称 GTLO 1115X(572+537)X100 クサリ棒付
					4L棒